

**三重トヨペットの新型クラウンで行く亀山の旅**

# 三重の魅力再発見シリーズ

VOL.10/ 亀山市へ行ってきました~!!

**A 亀山駅前**

ここから 関宿の散策が 始まります。

**B 「関宿」のまちなみ**

伊勢神宮への参道  
伊勢別街道の始まりを  
表す一の鳥居。  
20年に一度の式年遷宮で  
宇治橋の鳥居が関宿に  
移設されます。

↑ 東海道53次「関宿」は文化庁の国の伝統的建造物群保存地域に選定されているとてつも趣のあるまちなみです。江戸時代から明治にかけての建物が約200件立ち並んだ景色は圧巻。まるで昔にタイムスリップしたような気分になります。その中を新型クラウンでゆっくりと走る不思議な感覚を一度味わってみてください。

**C 関地蔵院**

↑ 本尊は日本最古の地蔵菩薩。天平13年(741年)に行基菩薩によって安置されたと伝わります。開眼供養はある一休さん。本堂の隣にある愛染堂は三重県最古の木造建築です。春の桜と地蔵院の景色は必見! 本堂 愛染堂 鐘楼は国の重要文化財に指定されています。

**M 延命寺**

このお寺には江戸時代、大名が宿泊した関宿川北本陣の門がそのままの姿で移築されています。諸大名が必ずくわいいです。実は昔徳川家康の御茶屋御殿があった場所です。

**N 高札場**

関郵便局には幕府のお勅書を掲げた高札場が復元されています。

**A 亀山駅前**

↑ 令和4年秋 亀山駅周辺整備事業で亀山駅前が生まれ変わりました! 新しいロータリーや複合施設が完成。そして新図書館も令和5年1月26日に開館予定です。バスやタクシーを待つ人々が雨に濡れないよう屋根が設けられ、送迎用のスペースやバリアフリー化など。人にやさしい駅前になっています。複合施設の愛称は「キットテラス」。訪れる全ての人にとっての「おもてなし空間」です。真新しい亀山市の玄関口と新型クラウンのコントラストがとっても映えますね!

**I 会津屋**

毎朝、窓で焚き上げるおこわが絶品。江戸時代の旅籠の建物で食べる風情と地元料理が楽しめるお店です。

**J 深川屋 関の戸**

約380年続く和菓子屋。実は伊賀忍者の隠れ蓑が始まりと伝わります。お餅菓子「関の戸」は亀山ブランド認定商品! 店内には江戸時代の古い資料も展示してあります。

**K 古民家カフェ・レストラン エン**

古民家をリノベーションしたカフェレストラン。石窯を使った地野菜などを用いた彩り豊かなカレーと、どんぐり粉を使った他では味わえないピザで素敵なランチはいかがですか?

**D 関の山車会館**

↑ 毎年7月の関宿祇園夏まつりに繰り出される山車を間近で見学できる資料館。限度いっぱいを表す言葉「関の山」の語源になった山車です。お祭りの歴史資料や付属品、山車の修理も行う施設です。

**F 百六里庭**

↑ 関宿から江戸日本橋まで106里あることから名づけられた広場。入口の建物「眺望亭」を2階に上ると屋根から関宿の風景を一望できます。江戸時代の旅人は見ることの出来なかった景色です。

**G 足湯 小萬の湯**

↑ 関宿観光駐車場の隣には足湯があります。散策の後の疲れも取れてこの時期とても助かるスポット。駐車場も足湯も無料です。

**H かぶとの森テラス**

↑ かぶとの森テラスのキャンプフィールドは山と川。ファミリーキャンプ定番のオートキャンプ、自由にテントを張って楽しめるフリーサイト、アウトドア初心者でもOKなコテージサイト、空中テントでの宿泊体験ができるツリーテントサイトなど様々なキャンプが楽しめる。

**E 旅籠玉屋歴史資料館**

↑ 江戸時代の旅人が泊まった旅籠の姿そのまま残る資料館。庭の蔵には広重の浮世絵も展示しています。関宿まちなみ資料館と合わせて3館共通チケットで見学できます。

**東海道 関宿**

年々ちが  
オフサイドする  
亀山市の  
魅力

石水渓

亀山城

鈴鹿峰

▲亀山市  
観光協会  
HP

三重トヨペット 亀山インター店  
亀山市太岡寺町883 ☎0595-82-9380

**クルマの最新情報もコチラにて!!**

**亀山市を  
もっと知りたい方へ**

こちらの  
「私の好きな三重」  
特集コーナーにて  
ご覧いただけます。

**CROWN**

最新情報はWEBでチェック!!

三重トヨペット

三重トヨペット